

【コーポレート】LINEモバイルとソフトバンク、MVNO事業「LINEモバイル」のさらなる成長を目的とする資本・業務提携締結のお知らせ

2018.03.20 コーポレート

LINE株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛、以下LINE）の連結子会社であるLINEモバイル株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：嘉戸 彩乃、以下LINEモバイル）とソフトバンク株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：宮内 謙、以下ソフトバンク）は、LINEモバイルが展開するMVNO（仮想移動体通信事業者）事業「LINEモバイル」のさらなる成長を目的とする資本・業務提携を本日付で締結いたしましたので、お知らせいたします。

本提携は、LINEモバイルが実施する第三者割当増資をソフトバンクが引き受ける資本提携および、MVNO事業推進のための業務提携からなり、増資完了後の出資比率はソフトバンクが51％、LINEが49％となります。また、代表取締役社長は引き続き嘉戸が務め、サービス開始以降掲げてきた「SIMPLE」「FREE」「VALUE」の3つを最も重要な価値と位置づけ、ユーザーのニーズに寄り添ったモバイル通信サービスの提供を目指してまいります。

「LINEモバイル」は、2016年9月にサービスを開始し、「LINE」をはじめとする主要SNSや音楽サービス「LINE MUSIC」のデータ通信量が利用量にカウントされず、使い放題となるほか、ユーザーのスマートフォン利用動向に合わせて選べる、わかりやすくシンプルな料金プラン展開、圧倒的なコストパフォーマンス、充実したカスタマーサポートなどが特長です。

そしてこのたび、「LINEモバイル」のサービス成長および事業拡大スピードをこれまで以上に加速させるべく、LINEモバイルはソフトバンクと資本・業務提携を締結いたしました。今後は、「LINEモバイル」が提唱してきた「SIMPLE」「FREE」「VALUE」の3つの価値を引き続き追求していくとともに、「LINE」本体とのさらなる連携強化を推進、また、総合通信事業者であるソフトバンクが持つ知見やノウハウを「LINEモバイル」のサービス展開に生かすことで、通信顧客基盤拡大のためのマーケティングや市場・顧客分析、ロジスティクス基盤の構築、端末のラインアップ充実などを行っていく予定です。

まず、今夏をめどにソフトバンクの回線を利用したサービスの提供を開始する予定です。なお、現在「LINEモバイル」を契約中のお客さまはこれまで通り、ドコモ回線でのご利用が可能です。そのほか、具体的なサービスのアップデートや新たな取り組みなどについては準備ができ次第、改めて発表いたします。

LINEモバイルは、このたびのソフトバンクとの資本・業務提携によって、さらなるサービス拡充・事業拡大を推進し、ユーザーの皆さまにとってより良いモバイル通信サービスの提供に努めてまいります。

ーLINEモバイル株式会社 代表取締役社長 嘉戸 彩乃 コメント：

このたび、ソフトバンクとの資本業務提携を締結できたこと大変うれしく思います。「LINEモバイル」はサービス開始以来、常にユーザーのニーズに寄り添い、ユーザーが必要とするサービスをできる限りわかりやすく、シンプルに提供することを第一に考え、プラン展開や新機能の提供など、様々な取り組みを行ってまいりました。その結果、多くのユーザーのみなさまにご利用いただき、高い満足度を維持することができています。今回、ソフトバンクとの提携に至るまで、両社で様々な議論を行う中で、MVNO市場ひいてはモバイル通信市場に対する考え方、オンライン・オフラインのお客さまとの接点の在り方、実現していきたい世界などについての考え方が見事に合致し、LINEに加えてソフトバンクと共に今後の「LINEモバイル」の成長・拡大を推進していくこととなりました。このたびのパートナーシップにより、これまで以上にユーザーの皆さまに喜んでいただける、必要とされるモバイル通信を提供すべく努めてまいります。

ーソフトバンク株式会社 代表取締役社長 兼 CEO 宮内 謙 コメント：

今回の資本業務提携により、我々は新たにMVNO事業を展開することになると同時に、“ソフトバンク”、“ワイモバイル”に加え、“LINEモバイル”という第3のモバイル事業ブランドを有することになり、より多くのお客さまのニーズに応えることができるようになることを大変うれしく思います。LINEモバイルは、非常に多くのお客さまが利用されているコミュニケーションプラットフォーム「LINE」を中核に事業展開するMVNO事業者であり、オンラインでの顧客接点の強さなど非常に高いポテンシャルを持っています。ソフトバンクが総合通信事業者の知見やノウハウを生かして継続的にサポートしていくことで、「LINEモバイル」がさらに成長することを確認しているとともに、ソフトバンクの事業にも大きなシナジーが得られることと期待しています。

ーLINE株式会社 代表取締役社長 CEO 出澤 剛 コメント：

LINEでは、「LINE」を通じて必要とする人や情報・サービス、企業・ブランドと繋がり、全てが完結する「スマートポータル」の実現を目指し、決済、デリバリー、ニュース、マンガなど幅広い分野にてサービスを展開しております。モバイル通信サービスである「LINEモバイル」は、このスマートポータル戦略において重要かつ不可欠なサービスであるとともに、「LINEモバイル」の成長は「LINE」プラットフォーム全体の成長へと繋がっております。例えば、「LINEモバイル」ユーザーは「LINEポイント」をはじめとするライフ／決済領域サービスの利用率が全体平均よりも高い傾向があることがわかっているほか、「LINEモバイル」の顧客基盤を通じて獲得可能なデータは「LINE」プラットフォーム上で展開する様々なサービスにおいて有効に活用することが可能です。また、既に実施している「LINE Pay」との連携のように、他サービスとの連携強化についても様々な可能性を持つサービスであると考えております。このたびのLINEモバイルとソフトバンクとの提携によって「LINEモバイル」がさらなる成長を遂げることは、「LINE」プラットフォームにとってもポジティブであり、LINEでは、「LINEモバイル」とその他サービスとのさらなる連携強化をはじめ、「LINEモバイル」のサービス成長を引き続きサポートしてまいります。

■第三者割当増資に関する日程

- （1）契約締結日 2018年3月20日
- （2）増資実行日 2018年4月2日（予定）

<LINEモバイル株式会社 概要>

社名：LINEモバイル株式会社

設立：2016年2月26日

資本金：17億1,000万円

代表者：代表取締役社長 嘉戸彩乃

主な事業内容：インターネットへの接続サービスの提供

電気通信事業、インターネット電話その他情報通信に関するサービス業

※本プレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
